

APUで初開催！大分県アジアビジネス研究会 県内で起業した卒業生らと今後のビジネス展開を熱く議論

2018年10月11日（木）大分県アジアビジネス研究会* をAPUで、初めて開催しました。

50名を超える会員が参加し、出口治明学長によるアジアビジネスを進めるための講演会とあわせて、大分県内で起業しているAPU卒業生（下記・一部）も参加して、事業内容の紹介や、パネルディスカッションを行いました。同会では、学生の半分が国際学生（留学生）で、県内に残って起業する卒業生がいるAPUとの連携等への期待も高く、今回、初めてAPUで同会を開催となりました。

*中国・韓国やアセアン諸国等をはじめ、アジア各国への事業展開を進める大分県内企業・団体や、海外でのビジネスを検討している企業等で情報交換、交流の場を形成し、大分県内企業等の連携を図る目的で2014年設立、加盟数は167社・団体（2018年3月現在）、会長は大分製紙株式会社の田北裕之社長、事務局は大分県国際政策課。

起業の事例を紹介したAPU卒業生プロフィール（一部抜粋）

○株式会社STEQQI 代表取締役 カムガード・ワチャレイントーン氏（タイ出身）

13歳の頃に始めた動画制作で、タイ国内外で数々の賞を受賞。APU在学中には大学紹介ビデオや、大分県のPRビデオの制作も手がける。2018年春のAPU卒業を機に、SPARKLE（おおいだ留学生ビジネスセンター）の留学生起業第1号として、動画制作会社を設立。海外進出や海外からの集客を目的としたPRビデオ制作に力を入れている。YouTubeチャンネルのフォロワーが23万人に及ぶ、インフルエンサーとしての顔も持つ。

公開情報：<https://ja-jp.facebook.com/steqqi/>

○株式会社IDM 代表取締役社長 樹下有斗氏

2015年、APU 国際経営学部を卒業し、人材紹介会社に入社。新卒向け就活サービスを担当し、サイト規模を30倍に拡大。2017年、大学時代の友人2名と株式会社IDMをSPARKLE内に設立し、代表取締役社長に就任。公開情報：<http://idm-drone.co.jp/#news>

○アジアクエスト株式会社九州戦略室 岡田祥伸氏

2006年APU卒業後大分銀行に就職、在職中は主にシンクタンクで地域経済や産業動向について調査研究。

2017年7月にアジアクエスト（株）に転職。国内2拠点目の福岡オフィス、同3拠点目の別府LabのSPARKLE内立ち上げを担当。<https://www.asia-quest.jp/>



参加した県内で起業した卒業生らと記念撮影



出口学長の講演を聞く参加した研究会会員